

1. 件名：高浜発電所4号機 「PR 中性子束急減トリップ」信号による原子炉自動停止
2. 日時：令和5年3月13日 16時05分～17時00分
3. 場所：原子力規制庁2階打合せスペース（テレビ会議システムを利用）
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 実用炉監視部門

村田統括監視指導官、菊川管理官補佐、小野上級原子炉解析専門官、小林主任
監視指導官、松宮原子力運転検査官補、林原子力規制専門員

高浜原子力規制事務所

嶋崎所長、城内原子力運転検査官、杉岡原子力運転検査官、高岡原子力運転検査官

関西電力株式会社（以下「関西電力」という。）

原子力事業本部 原子力発電部門 原子力保全担当部長 他11名

5. 要旨

- (1) 令和5年1月30日に発生した高浜発電所4号機の「PR 中性子束急減トリップ」信号による原子炉自動停止について、関西電力から同年3月9日の面談から追加のあった内容について資料に基づき説明があった。
- (2) 原子力規制庁から、内容の追記・精査を行い3月14日の公開会合用の資料を提出するように伝え、関西電力から了解した旨回答があった。

6. 提出資料

資料1：高浜発電所4号機 原子炉自動停止について（3月7日公開会合でのご指摘事項への対応方針）

以上